

項目		説明
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	がん専門病院における膵術前患者の GLIM criteria を用いた栄養状態の検討
	研究目的	膵癌患者は、消化機能の低下や血糖調整能の乱れなどから体重減少を認めることがある。特に膵術後では食欲低下や胃排出遅延などから食事摂取量が減少し、体重および筋肉量が減少することが知られている。そのため、治療開始にあたって栄養状態の評価が必要であると考えられるが、その方法はまだ十分に検討されていない。一方、2018年より世界規模での低栄養の診断基準 GLIM criteria が提唱され、低栄養とその重症度の判定が行えるようになった。本研究では、亜全胃温存膵頭十二指腸切除術を行った方の術前栄養状態を GLIM criteria を用いて判定し、術前栄養状態の評価及びその術後経過への影響を検討することを目的とする。
	研究対象者	当院において 2018 年 9 月～2019 年 3 月までに膵頭十二指腸切除術を行った方
	研究期間	西暦 2019 年 11 月 20 日～西暦 2020 年 3 月 31 日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)		<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input checked="" type="checkbox"/> その他(食事摂取記録) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録
試料・情報の管理について の責任者	当センター 研究責任者	秋山紘樹
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診療科/部局等	栄養管理科、消化器外科
	共同研究の場合、共同研究機関および各施設での研究責任者	なし